

令和5年度神奈川県高等学校総合文化祭

第62回神奈川県高等学校演劇発表会

県大会速報

あかいくつ

「あかいくつ」とは？

県大会出場校にいくつかの質問を投げかけ、それをまとめたものです。作品のみどころや各学校の想いがつまっています。ぜひ、目を通してみてください！

上演順	I	上演時間	11月18日(土) 9:30~10:30
学校名	日本大学高等学校		
作品名	今日も舞花がいちばんかわいい		
作者名等	出囃子小林		

Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？

本当に嬉しいです。嬉しいという言葉だけでは物足りないぐらい。本校演劇部史上初、というのももちろんそうですが、私たちが創っている世界をたくさんの方々好いていただけたことが何より嬉しいです。改めて、本当にありがとうございます。

Q2 この作品を上演しようと思った理由は？

上演ごとに台本は部員それぞれが出した案から多数決で決めています。私は案として出されていたこの台本を読んだとき、終わり方がすごく好きだなと思った記憶があります。これに決まって嬉しかったです。

Q3 作品のみどころは？

舞台的な終わり(締め)のシーンも好きですが、そうではなく、登場人物たちの帰着点でしょうか。その他に挙げるなら、やはり魅力溢れるキャラクターたちかなと思います。きっと観終わる頃には推しが見つかる…はず!!その辺も含めてお楽しみください!

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

県大会に向けて、よりこの世界を表現するには何をどう使えば良いか改めて考え直しました。こだわってつくれたんじゃないかと思います。ぜひ、小道具や音響照明にも注目してみてください！

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

舞花 /瀬戸 「高校生の強い意志」を届けます！ 恋 /村上 皆さんの気持ちを動かしますように。女子生徒 /久保田 皆様にイライラを届けられるように演じます！夏帆 /小島 観劇してくださる方や周りの方々への感謝を忘れずに力を尽くします。教師 /佐久間 教師の基準で当然のことを考えながら演じました。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

こんなに終始雰囲気の良い部活はなかなか無いんじゃないかと思っています。上下関係も比較的ゆるく、みんなで楽しみながら活動をしています。他の部に所属する友達いわく、「ホワイト通り越して透明って感じ」だそうです。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

私たちが創りあげるこの世界を、ぜひ最後までお楽しみください！ 県大会当日である今日この日も、舞花がいちばんかわいいです！！

上演順	2	上演時間	11月18日(土) 10:45~11:45
学校名	神奈川県立相模原弥栄高等学校		
作品名	ねことひとの小さなあくむ		
作者名等	矢野真優加(普通科2年)		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
<p>嬉しいです！！！！ここまで一緒にこの劇を創り上げて演じきってくれたみんなと、これからも一緒に頑張るみんなに感謝っ！！</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
<p>普段言いにくいような泣き言や綺麗事も、脚本に込めれば誰かに届くかもしれないと思ったからです。また、かわいい部員に猫耳をつけたかったからです！！！！</p>			
Q3 作品のみどころは？			
<p>猫の濃さ。物語が進むうちに明かされていく登場人物の思いや関係性・過去。たまに混ざるギャグ。</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

キャストが素晴らしいので、どれだけ広い舞台でも皆さんを引き込める劇をしてくれると思います！！共に舞台を作り上げていますが、本番も楽しみで仕方がないです！いつも以上の「ねこひと」をご覧ください！！

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

演者、スタッフ、部員、顧問、全員で助け合いながら精一杯頑張っ演じていきたいと思ひます。また、素晴らしい照明、音響にもご期待ください！

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

混沌(カオス)、和気藹々、楽しい、実家

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

ここで一句「いつだって 部員箱推し 演劇部」よろしくお願ひしま～す！

上演順	3	上演時間	11月18日(土) 12:00~13:00
学校名	神奈川県立神奈川総合高等学校		
作品名	雨ざらし		
作者名等	立原嶺佳作・佐野佑紀潤色		

Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？

夏頃から全員でたくさんの困難を乗り越え、日々の練習を大切に作り上げてきました。とても深く濃いお話なので、その分部員それぞれの思いがたくさん詰まっている、この『雨ざらし』を県大会という場で上演できること、本当に光栄に思います。後悔のないよう、全身全霊で進んでいきます。

Q2 この作品を上演しようと思った理由は？

切なく、奇妙で、そして柔らかい。この作品に正解はありません。見る人の数だけ受け取り方があります。皆様の見る世界に新しい色を送る為、私たちはこの作品を上演します。

Q3 作品のみどころは？

これを読んでいるあなたは、人間ですね。人間というものは社会的な生き物と言われています。私たちは家族や友人、大人なら会社の同僚など、様々な形の関係性を持つ生き物。今回上演するのも人間で、あなたも人間。そんな人間同士のやり取りです。

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

音響では、作品を通して流れ続ける雨の音を、室内と室外で音の大きさを変えたり、音を大きくすると雨粒が弾ける音が聞こえるように音を重ねたりして、リアルな雨の音を再現できるように工夫しました。照明では、色が大きな意味を持つこの作品の中で、出来る限り彩度の高い色を使わずに情景や場面を表すのが大変でした。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

台詞一つ一つが大きな意味をもつ脚本なので、それぞれが役の解釈を深め、言動の理由を考えることに特に力を入れました。結衣はなぜ差別をなくしたいのか。真宵はなぜ傘を持ち続けるのか。彼女たちは皆意思を持ち、あの世界に生きています。「あの子はなぜああ言ったんだろう」と想像しながら見て頂けると嬉しいです。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

部活では、先輩や後輩など関係なく、お互いや作品を高めるために日々真剣に対話しながら作品を作っていますが、活動時間外や休憩の時間にはみんな仲良く話しており和気あいあいとした雰囲気に一気に変わります。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

この作品に詰め込んだ私達の想いが観客の皆様には伝わり、立ち止まって考えるきっかけになれる公演となるよう精一杯頑張ります。

上演順	4	上演時間	11月18日(土) 13:45~14:45
学校名	神奈川県立西湘高等学校		
作品名	我夢想 (ウォメンシャン)		
作者名等	作:仁戸倉すず子 潤色:市川詩栞		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは?			
<p>出場が決まった時はとても驚いてなかなか実感がわきませんでした。滅多にない有難い機会をいただいたので、観てくださる方に楽しんでいただけるよう頑張りたいと思います。</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は?			
<p>卒業した先輩が秋大会のために書き下ろしてくださった台本だからです。主人公たちの夢についての悩みと微笑ましい日常を描いた作品でぜひ上演したいと思いました。</p>			
Q3 作品のみどころは?			
<p>登場人物を細やかに描いた物語で、特に花純の心情が変わっていく様子にご注目ください。また、演出は好きなようにしていいよと言ってくださったので、現在の西湘高校ならではの演出になっています。</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦労など）

この作品は場転が多いので、スムーズな場転を考えるのにとっても苦勞しました。暗転の数や！のタイミングなど、沢山考えて、工夫をいっぱい凝らしました。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

高校生役も大人役も、現在の自分たちとリンクしているところや違いを考えて、1人の人としてナチュラルな演技をめざしました。みんな台本を沢山読んで、より魅力的なキャラクターになるように工夫しあいました。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

楽しく和やかに過ごしています。大会前はみんなで沢山話し合いながら劇を作って、大会の後は次の劇に向けて反省会をしています。劇を観てくださる方に楽しんでいただけるよう心がけている部活です。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

裏方も演者も協力しあい助け合い苦勞と工夫を重ねこだわり抜いて作った作品です。素敵な劇になっていると思いますので、楽しんでいただけると幸いです。

上演順	5	上演時間	11月18日(土) 15:00~16:00
学校名	逗子開成高校		
作品名	透明人間		
作者名等	飛塚周		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
<p>昨年度に引き続き出場することができ、嬉しく思っています。</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
<p>この現代社会、誰もが透明人間になりたがっているのではないのでしょうか。</p>			
Q3 作品のみどころは？			
<p>中盤、研究室で透明人間を探す場面は、かなり力を入れて作りました。</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

この劇『透明人間』では、「見る」と「見られる」という要素が重要になります。私たちは演技を撮影するなどして、もし透明人間が本当に存在するとしたらどんな感じなのかを想像し、ワクワクしながらこの作品を作ってきました。舞台の中で、透明人間の存在を感じていただければ幸いです。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

透明人間が見えていない、という演技を工夫しました。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

学年関係なく仲の良い部活だと思います。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

透明人間の心情に注目して見てください！

上演順	6	上演時間	11月18日(土) 16:15~17:15
学校名	白鵬女子高等学校		
作品名	楽屋～流れさるものはやがてなつかしき～		
作者名等	清水邦夫		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
推薦していただきありがとうございます！			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
戯曲の持つ世界観と詩的なセリフに惹かれたからです！			
Q3 作品のみどころは？			
役者たちのかけあいです！			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦労など）

照明と音響のきっかけによって芝居が進行する場面が多い点が工夫した点でもあり、苦労した点でもあります。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

台本の内容を自分の中に落とし込むことに注力しました。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

和やかでありつつ、やる事はやる！という雰囲気です。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

懸命に生きるとはどういうことか、覗いてみてください！

上演順	7	上演時間	11月18日(土) 17:30~18:30
学校名	神奈川県立岸根高等学校		
作品名	フツウの私とフツウじゃない私たち		
作者名等	菊本亘孝と岸根演劇部		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
<p>3年連続で県大会に出場する決め手となる大会だったのでプレッシャーもありましたが、観客の方々に納得していただける演技が出来て嬉しかったです。</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
<p>高校生であり演劇部であることから、取り組んでいくこちら側としても身近なシチュエーションで台本をより良いものに仕上げやすかったことや、音声ガイドという高校演劇としては珍しく、テーマにふさわしい取り組みを取り入れていることで、新しい見解をお見せすることができると思ったためです。</p>			
Q3 作品のみどころは？			
<p>この劇に登場する人物の立ち位置や意見は一人一人違っており、それぞれが自分の意見をぶつけ合うシーンの一つ一つがみどころだと感じています。特にアイが自分の気持ちを語っていくシーンは是非瞬きせず見て頂きたいです。</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

今回の劇は役者の演技を立たせるような演出を大事にしていたので、役者の演技を邪魔しないようにするかつ見ている人が退屈にならないように必要最低限の音響や照明にするよう心がけました。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

1 人の相手に対してそれぞれが違った思いを抱いていたので、キャストみんながその違いを伝えられるよう、自分のキャラクターに対する見解を深めようとしていました。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

先輩後輩関係なく仲良くできるアットホームな環境ですが、いざという時はみんなで団結してひとつの事に取り組めるとても良い部活です。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

普通の方もそうでない方も一緒になって観ることのできる、味わい深い劇です。現在社会において障害とどう向き合っていくべきかという課題について考えさせられる1時間になると良いと思っています。

上演順	8	上演時間	11月19日(日) 9:15~10:15
学校名	神奈川県立上溝南高等学校		
作品名	自分クエスト		
作者名等	菊池遥		

Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？

地区大会よりも大きな舞台でやれることを嬉しく思いつつも、そのぶん緊張やプレッシャーも大きいです。それでも、県大会に行くからには全力で地区大会以上のものをつくりたいと思っています。もちろん、県大会出場だけで満足せずにその上を目指して頑張っていきたいです。

Q2 この作品を上演しようと思った理由は？

脚本は、私達演劇部に演技の指導などをしてくださっているインストラクターの方に書いていただきました。私達のことをよく知っているからこそ、私達の個性などを存分に生かしたキャラクターばかりで、練習していてとても楽しいと感じたからです。

Q3 作品のみどころは？

全てと言ってもいいほど、見どころがたくさんある作品ですが、強いて言えば新世界と旧世界のギャップですかね。特に、新世界の動きはキレを意識して何度も練習を重ねました。他にも、個性豊かなキャラクターたちやクスッと笑えるような小ネタが何個も出てくるので、そういったところにも注目してほしいです。

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

それぞれのキャラを出しつつ舞台上での動きやすさを考慮したりなど、衣装選びにはとても悩まされました。他にも、小道具では客に見えないところまで工夫し、ある小道具では2分も出てこないものに3日間かけて仕上げました。大道具では採寸が合わないなどのハプニングもありましたが、なんとか完成することが出来ました。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

自分は厨二病のキャラだったので、特徴的な動きや言葉の言い回しを工夫しました。カタカナが多く厨二病独特の台詞に最初は覚えるのに苦戦しましたが、慣れてくると普段は言えないような台詞や動きなので楽しくなってきました。動きは静と動を意識して練習したら、次の日筋肉痛ということが多々あって苦勞しました(笑)

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

一言でいうとカオスですかね(笑)それぞれの個性が強いので、それらがぶつかりあった結果昼休みなどの休憩時間がとてもにぎやかで楽しくなります。また、男女の仲も良く、部活以外の時間でも集まって話したり食事に行ったりしていて、部活の練習でもその良さのおかげで切磋琢磨しながら活動することが出来ています。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

今までたくさん試行錯誤しながら練習してきました。独特な世界観なので、その世界観を皆さんと共有できるように精一杯頑張りたいと思います。小道具や衣装などにも力を入れているのでそういったところにも注目していただきたいです。60分間と短い時間ではありますが、是非お楽しみ下さい！

上演順	9	上演時間	11月19日(日) 10:30~11:30
学校名	神奈川県立海老名高等学校		
作品名	積乱雲の向こう側		
作者名等	坂本華乃		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
<p>突破できるとは思っていなかったのととてもうれしいです。短い時間の中でも部員一人一人が全力で取り組んだ成果だと思います。</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
<p>学園モノの作品を上演しようと思ったときにみんなで1人の部員作品を読み合わせして決めました。個性豊かなキャラクター達が登場するところが決め手です。</p>			
Q3 作品のみどころは？			
<p>テンポ感です。セリフのキャッチボールが多い作品なので気をつけて練習しました。特にギャグシーンのテンポ感をこだわったので注目して観て頂きたいです。</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

この劇は物置のような空き教室が舞台なのでごちゃごちゃした教室の雰囲気
が伝わるように小道具や大道具をたくさん置きました。しっかりとした舞台
セットで見てくださる人をその場にいるような感覚にさせたいです。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

他の人とのかけあいのテンポ感がとても楽しいです。テンポ感を出すために
何回も同じシーンを練習しました。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

特にコミュニケーションを取りやすい雰囲気をつくることを心がけていま
す。お互いの個性を認めつつ、良い作品を創り上げるため学年関係なく意見
を出し合える環境です。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

史上最高の舞台を目指して一人ひとりが力を合わせて稽古を積み重ねてきま
した。青春とは何かを探す物語、ぜひご覧ください。

上演順	10	上演時間	11月19日(日) 11:45~12:45
学校名	神奈川県立住吉高等学校		
作品名	昭和みつぱん伝 浅草・橋場二丁目物語		
作者名等	タカハシナオコ		

Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？

私たちの学校では初となる県大会出場なので、とても嬉しかったです！二人劇をやるにあたって様々な不安がありましたが、地区大会ではトラブルはあったものの今までで一番の演技ができ、やりきれました。夢にまで見た県大会！部員全員で全力で楽しみたいと思います！

Q2 この作品を上演しようと思った理由は？

登場人物は、私達と同年です。戦時中の苦しい状況はもちろんですが、私達のように笑える時はあったんだと、幸せな時はあったんだという彼女達の青春を蘇らせたくて上演しようと思いました。

Q3 作品のみどころは？

戦争をテーマにした作品でありながら、二人の友情によって描かれる悲しくも温かい雰囲気が見どころです。

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

クロスフェードやクロスチェンジ、ピンスポがあるので、場面にあった雰囲気出来るように組み合わせや展開を工夫しました。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

当時の少女になるために、イントネーションや仕草に気を使いました。また、面白いところは面白く、真剣なシーンは真剣に演じました。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

部員数は少ないですが、学年男女関係なく仲がとても良いです。アットホームで全員が意見を言いやすい雰囲気です！

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

2人の切なくも温かい物語を是非観てください。

上演順	11	上演時間	11月19日(日) 13:30~14:30
学校名	神奈川県立茅ヶ崎高等学校・鎌倉学園高等学校		
作品名	グッドボーイ～旅立ち		
作者名等	たじまかつひろと演劇部		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
<p>とても嬉しいのと同じくらい緊張しています。県大会出場は、目標としては掲げていたものの一度も達成出来ていませんでした。大変嬉しかったのと同時に県大会ではよりブラッシュアップした演技をしなくてはと身の引き締まる思いです。</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
<p>この台本を初めて読んだ時に、舞台のテーマである「家族の愛」に心を打たれました。なんて素晴らしい物語なのだろう、自分でこの作品を演じてみたいと強く思いました。</p>			
Q3 作品のみどころは？			
<p>曲が流れている中でマイムで演じているシーンです！また、合同作品であることを感じさせない両校のチームワークの良さに、是非注目して頂きたいです。</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

合同での出場ということでお互いの学校の都合を合わせて練習するのが大変でした。相手校には感謝してもしきれません。

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

まず、登場人物に自身を投影し、自分だったらどう行動するかを考えながら台本を読んでいます。そして、自分が台本を読んで思った人物像を先輩や後輩、友達に聞いてもらい、その人物を演じるにはどんな喋り方・動き方をすれば良いのかアドバイスをもらいました

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

普段は先輩後輩の垣根を越えてのびのびと仲良くじゃれあっていますが、練習になると真剣に取り組んでいます！次の練習が待ち遠しくなるくらい楽しく練習しています。

Q7 観てくださる方に一言 PR をどうぞ！

鎌倉学園・県立茅ヶ崎高校のこのメンバーにしか出来ない劇を上演するので是非観に来てください！！笑いあり、涙あり、お化けありのハートフルな作品に仕上がりました！来てよかったと思える舞台になるよう頑張ります。応援よろしくお願いします！

上演順	12	上演時間	11月19日(日) 14:45~15:35
学校名	法政大学第二高等学校		
作品名	エンとデビ		
作者名等	徳武 蓮		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
<p>少ない人数で活動してきたため、正直今年は県大会出場は厳しいと感じていましたが、全員で協力し合い限られた時間の中で全力を尽くした結果として県大会出場を決めることができたのでとても嬉しく思っています。</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
<p>キャラクター設定が今までにあまり見た事のない発想だったことと、コメディイ色の強い戯曲であるというテイストが、今まで法政二高がやってきた劇とは違うものだったので、とても魅力的に感じ、この作品を大会で上演しようと決めました。</p>			
Q3 作品のみどころは？			
<p>個性溢れるキャラクターが織り成す、ユーモアたっぷりにテンポよく進んでいく会話が魅力です。また、場面ごとに鮮やかに切り替わっていく音響・照明にも注目して頂きたいです。</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

2年生1人、1年生6人という少ない人数の中、役割を掛け持ちしつつ全員で仲良く劇作りをしてきました。度々、仲が良いからこそ稽古中の脱線も多く稽古序盤は、この劇は完成するのか？と不安に思っていました。ですが、報連相を大切に時間に追われながらも完成させたこの劇に懸ける思いはとても強いです！

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

人間ではない役柄を演じる3人は、他2人の演技より動きは大袈裟に、台詞の言い回しも変えながらの演技を心がけてきました。それぞれキャラクター性がはっきりした人物たちなので、裏設定も考えながら自分がこの役だったらどうするか、ということを考えて演じています。

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

7人全員とにかく個性が強く、稽古中は笑いも絶えません。時々少し厳しい指摘も飛び交いますが、信頼した仲間として部署は違えど互いにリスペクトを忘れないことを大切にしています。演劇以外のことを通しても腹を割って話せるような仲間たちです。

Q7 観てくださる方に一言PRをどうぞ！

7人という少ない人数でも、こうして県大会で劇をする機会を頂けたのは引退後も手伝ってくださった先輩方、コーチの方など、今までニコ劇に関わってくださった全ての方々のおかげです。これが当たり前なことではない、ということをお忘れず、感謝の気持ちを込めて精一杯全力で上演します。ぜひ、楽しんでください！

上演順	13	上演時間	11月19日(日) 15:50~16:50
学校名	神奈川大学附属高等学校		
作品名	ラフ・ライフ		
作者名等	新堀浩司		
Q1 県大会出場が決まったのお気持ちは？			
<p>最高です！！ちょーうれしいです！！うちの学校では県大会出場は6年ぶりとのことで、久しぶりの県大会を全力で楽しもうと思います！</p>			
Q2 この作品を上演しようと思った理由は？			
<p>学生のうちに高校生役を演じておきたいという思いと「漫才」という新しいジャンルに挑戦してみたいという思いからです。</p>			
Q3 作品のみどころは？			
<p>最後の漫才シーンです。漫才の動画を見ながら何度も間や表情・言い方を変えて、面白く見えるよう試行錯誤しました！</p>			

Q4 スタッフから一言（工夫や苦勞など）

舞台美術は、お客さんの視線を意識して作りました。特にドアの位置に関しては、お客さんからの見え方や奥行きなどを考え、またこれまでの大会で頂いた講評を参考にしながら部員同士で話し合い、決めました。追記：照明と音響がイケメンなので、是非後ろにもご注目ください！！

Q5 キャストから一言（役作りのポイントなど）

シリアスなシーンとコミカルなシーンを演じ分けることを意識しています。また、見て楽しい演劇を作りたいので、とにかく楽しむことを念頭に演じています！

Q6 部の雰囲気はどんな感じ？

男女や先輩後輩の垣根無く、超仲良しです！今年度の初めには高2の女子5人だけだったのですが、5月の終わりには騒がしい高2男子3人と可愛い可愛い高1の女の子が1人入部し、一気に賑やかな部になりました！！

Q7 観てくださる方に一言PRをどうぞ！

笑いと感動を届けられるよう、全力を注ぎます。そして、舞台を楽しみます。絶対に観たことを後悔させません！！